上天草市

上天草市議会だより

えがお

Kamiamakusa-city assembly report EGAO

第54号

2024年
8月15日発行

仏様に見守られて　たくましく成長しています

Ｐ１～４……６月定例会　　Ｐ５～６……常任委員会　　Ｐ７～13……一般質問
Ｐ14……議会のうごき　など　　Ｐ15……笑顔がキラリ、まちを歩いて

議員提案で定数2人削減
来年4月の選挙から適用

6月20日、本会議場において、髙橋健議員より議員定数を現状の16人から14人に削減する改正案が提出され、採決の結果可決されました。来年4月に実施予定の選挙から適用されます。

（提案の理由）

上天草市における今後の人口推移および財政状況を踏まえると、議員定数削減は議会の責務として取り組むべきである。議会改革の取組を今後も引き続き推進し、また住民の意見をくみ取るよう更に努力することで、議会が果たすべき責務を全うすることができると判断し、提案するもの。

（反対討論）

合併後削減してきたが、安易にこれ以上の削減は、行政のチェック役としての機能が果たせなくなり、委員会活動も難しくなる。縦に長い本市は、地理的にも住民の声が届きにくくなるのではないか。定数削減することにより、現職に有利になる可能性、特に若い人や女性が進出しにくくなると考えるため反対する。

宮下議員

6月定例会

令和6年6月定例会は、5月31日から6月20日まで開催され、条例7件、補正予算8件、同意7件、承認2件、諮問1件、発議1件、その他7件を審議しました。

請願・陳情

件　　名	提　出　者	結　果
池の浦地区亀子川へ転石転落擁壁設置に係る請願	池の浦区長　森口　真喜男	継続審査

補正予算（主なもの）

一般会計２億4,226万２千円を増額

上天草港（阿村港区）護岸補修および桟橋撤去工事費　712万7千円

上天草港（阿村港区）に設置してある桟橋の老朽化が著しく、これまでに台風等により水が浸食し沈没したことがあり、修繕不可能と判断し、施設を撤去するもの。

▲撤去される桟橋

消防団退団者功労金　300万4千円

消防団退団者功労金は、基本団員として20年以上勤務し、消防活動に功労があり他の模範となった者に対して退職時に支給するもので、これまでの実績等から当初予算を計上していたが、予想を上回る退団者数となったことから補正予算を計上するもの。

▲上天草市消防団

姫戸白嶽森林公園ジップライン衛生通信システム使用料　51万6千円
姫戸白嶽森林公園ジップライン衛生通信システム機器購入費　72万円

白嶽森林公園一帯は通信会社（携帯キャリア）各社の通信状態が悪く、ジップラインを運営するにあたり、オンラインによる予約受付や事故等に備えた通信手段を整えるため、衛星通信システムを導入するもの。

▲姫戸白嶽森林公園ジップライン

討論　令和６年度上天草市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第１号）

宮下議員

マイナ保険証のトラブルは、命に関わります。任意であるマイナカードに、国民全員が必要な保険証を一体化することには無理があります。国民が自由に選択できるよう紙の保険証は残すべきです。

髙橋議員

一体化することで、限度額申請が不要になること等が利点としてあげられ、かつ、国としてデジタル化を推進されていることから、マイナンバーカードの交付、普及率が低下していくともらえなくなるような交付金が今後出てくると思います。

条例改正

★上天草市姫戸白嶽森林公園条例の一部を改正する条例の制定について

新たにジップラインを設置するため、使用期間や時間および使用料等を定めるもの

★上天草市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

医療費の自己負担額を入院の場合2,040円から2,000円に、入院外の場合1,020円を1,000円に引き下げ、また、現行の償還払いを現物給付へ変更するもの（令和6年10月1日～）

★上天草市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

新たに、あん摩マッサージ・鍼灸等を対象とし、市外医療機関を受診した場合も現物給付とするもの

★上天草市副市長の給料月額の特例に関する条例の制定について

新たに副市長が選任され、令和6年7月1日から令和8年7月31日までの任期の間、給料月額を増額するもの

議案質疑

提出された議案に対する質疑の一部を要約して掲載します。

議案質疑の動画

上天草市姫戸白嶽森林公園条例の一部を改正する条例の制定について

問 バンガローなどの施設は年中無休となっているが、なぜジップラインのみを週2日休みとしたのか。また、使用時間が午後5時までとされており、冬場などは、午後5時には既に暗いと思うが、安全上の問題はどう考えているのか。

答 当面の間は市直営とし、会計年度任用職員をスタッフとして配置するため、規定により、1週間あたり2日間の休暇を確保する必要があります。そのため、多くの集客が見込まれる土曜日および日曜日を除き、週の中日となる火曜日と木曜日を定休日としたところです。また、暗い時期の安全対策については、懸念されるとおり、日暮れが早くなる時期等もあることから、最終の滑走開始時刻を午後4時頃を目安に実施したいと考えているところです。さらに、天候が悪い日や視界が確保できない場合は、使用者の安全確保を第一にスタッフの判断のもと、滑走を中止する場合もあり得ます。

上天草市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 条例改正の目的は。

答 現在、市内の医療機関を受診した場合は、現物給付方式としておりますが、市外においては、一旦、自己負担分を医療機関等に支払った後、ひと月分をまとめて市に申請し、保護者に助成する償還払方式となっています。今回、手続きに係る保護者の負担を軽減するため、市外の受診においても、市内と同じように現物給付を可能とするものです。

問 今後のスケジュールは。

答 8月1日の診療分から現物給付となるよう準備を進めているところです。7月の中旬には、保護者に対して新たな受給者証の発行とあわせ、周知の文書を送付する予定としています。

人事案件

副　市　長	坂本（さかもと）　公正（こうせい）	（新任）	熊本市
職員懲戒審査委員会委員	靜谷（しずや）　正幸（まさゆき）	（再任）	大矢野町
職員懲戒審査委員会委員	濵崎（はまさき）　裕慈（ゆうじ）	（再任）	大矢野町
職員懲戒審査委員会委員	舩崎（ふなさき）　秀幸（ひでゆき）	（再任）	松島町
職員懲戒審査委員会委員	岩永（いわなが）　裕一（ゆういち）	（再任）	松島町
職員懲戒審査委員会委員	平田美智子（ひらたみちこ）	（再任）	姫戸町
人権擁護委員	古川佐奈江（ふるかわさなえ）	（新任）	大矢野町
教育委員会委員	山口（やまぐち）　洋人（ひろと）	（新任）	姫戸町

賛否表

主な議案などの賛否について、下記のとおり公表します。

議案番号	議案名	結果	表決数	北垣洋	井手口隆光	木下文宣	何川誠	塩田真一	嶋元秀司	田中辰夫	何川雅彦	宮下昌子	西本輝幸	髙橋健	小西涼司	田中万里	桑原千知
議案第50号	令和６年度上天草市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第１号）	可決	11-2	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	-
同意第８号	上天草市副市長の選任につき同意を求めることについて	可決	13-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意第９号	上天草市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	可決	13-0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第１号	上天草市議会議員定数条例の一部改正について	可決	12-1	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	-

○賛成　●反対　/ 欠席　－議長は除く

常任委員会

本会議で委員会に付託された議案等について、常任委員会で審査しました。その経過と結果について報告します。（主なもの）

総務常任委員会

工事請負契約の変更について（上天草市防災行政無線（同報系）整備工事）

可決

問 防災カメラを設置するとのことだが、設置箇所は12か所が限度なのか。

答 今回設置予定の12か所については、関係課等で協議し決定したもので、今後必要となれば増設も可能だと考えています。

問 防災カメラで撮影した動画は、市民に対し公開しないのか。

答 市のホームページ等を活用し、市民の皆さんも見られるように対応したいと考えています。

文教厚生常任委員会

上天草市重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について

可決

問 具体的な内容は。

答 主な改正点は、外来が1020円から1000円に、入院等が2040円から2000円へと自己負担額が引き下げられる点と医療費の助成方法を申請書の提出無しに給付する現物給付および自動償還払いが出来るように改正するものです。

経済建設常任委員会

財産の無償貸付について

可決

問 貸付期間が20年となっているが、貸付先の企業が途中で事業をやめられた場合の契約の取り扱いはどうなるのか。

答 あくまで、現在の貸付先との契約になるため、協議のうえで決定していくことになります。

池の浦地区亀子川へ転石転落擁護壁設置に係る請願について

継続

意見 現地踏査を行い、請願書に記載の方法とは別の対処法もあるのではないかと思うが、転石の状況を見ても、緊急性が高いとはあまり感じなかったので、継続審査にするべきだと考える。

▲現地踏査の様子（経済建設常任委員会）

予算決算常任委員会

令和6年度上天草市一般会計補正予算（第1号）

可決

【移住促進事業について】

問 令和2年度と5年度を比較すると、移住の相談件数の差はあまりないが、移住者数は半減している。減少している原因は。

答 紹介できる空き家バンクの物件が少なくなっていることが考えられます。現在、移住コーディネーターを3名雇用しており、今後も継続して空き家物件を掘り起こし、登録を進めてまいります。

▲上天草市移住・定住サイト
https://kamiamakusa-life.jp/

【自転車通行空間整備事業について】

問 既存の矢羽根マークの塗装が消えかかっている箇所もあるが、塗り直し分も今回の予算に含まれているのか。

答 新たに設置する部分を計画的に進めている状況のため、塗り直しに関しては含まれていません。

CHECK 矢羽根マークって？

「矢羽根型路面表示」といって、自転車の安全な通行を促すため、車道の左側に自転車の正しい通行位置と方向を明示するものです。

【姫戸白嶽森林公園ジップラインの衛星通信システム購入費72万円について】

問 電波の届く範囲は。

答 半径50メートルの範囲をカバーできます。

問 安全対策として、ジップラインの終点まで電波が届くようにした方が良いのでは。

答 まずは、スタッフ間での連絡やオンラインでの予約に対応するため、1台の購入を予定しています。

▲姫戸白嶽森林公園ジップライン

令和6年度上天草市国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）

可決

【マイナンバーと健康保険証一体化に向けたシステム改修業務委託料246万2千円について】

問 マイナンバーカードと健康保険証が一体化されるようだが、どのようなタイミングで切り替えられるのか。

答 現在の健康保険証の一斉更新を令和6年7月に予定しており、令和6年8月1日からの1年間においては、通常の保険証での対応が可能です。また、令和7年8月1日以降については、マイナ保険証または、保険証と同等の資格者確認書を使用することになります。

意見 全国的に見ても、マイナ保険証を導入している6割の医療機関でトラブルが発生していることや、制度自体を9割の国民が延期すべきとの意見がある状況から、従来の保険証を残すべきだと考える。

一般質問

6月定例会では11人の議員が一般質問を行いました。

日程	議員氏名	質問事項
6／14	木下　文宣	▶ 合併後20年を迎えるにあたって ▶ 八代・天草シーラインの建設促進について
	嶋元　秀司	▶ 宮津開発について ▶ スパ・タラソ天草の現状と今後の改修、事業計画について ▶ 上天草市の港湾と漁港整備について
	井手口隆光	▶ スポーツ合宿の取組みについて ▶ 子供達の社会体験の現状と課題に向けた取組みについて
	北垣　　洋	▶ 観光客と住民（市民）が共存できるまちづくりについて ▶ 上天草さんぱーるの現在と今後の展望
6／17	何川　雅彦	▶ 難聴児の支援について ▶ 宮津地区開発の核となる道の駅整備について
	西本　輝幸	▶ 上天草市の未来について
	塩田　真一	▶ 災害に備えた予防・対策について ▶ 新ごみ処理施設整備事業の契約解消に伴う影響について ▶ 上天草市本と歴史の交流館「イコット」の壁面破損について
	宮下　昌子	▶ 介護施設の人材不足問題と訪問介護について ▶「上天草市男女共同参画推進計画」の実行性について ▶ 瀬子浦海岸におけるアサリ漁場計画の進捗状況について
6／18	髙橋　　健	▶ 大矢野川について ▶ 地域デジタルポイント（地域通貨）について ▶ 一般質問への対応状況について
	田中　万里	▶ 樋門管理の現状と課題 ▶ 教職員の働き方改革について ▶ 子育て支援について ▶ ジップライン開設に向けて
	田中　辰夫	▶ 学校統廃合について ▶ 八代・天草シーラインについて

一般質問の動画を配信しています！

●注意（免責）事項●

・配信している映像は本市議会の公式記録ではありません。公式記録は会議録をご覧ください。

・発言の訂正や取り消しが行われた場合、当該箇所の映像や音声が消去される場合があります。

・視聴には大量のデータ通信が発生しますので、Ｗｉ－Ｆｉ接続や定額通信サービス環境での視聴を推奨します。

上天草市議会中継

YouTube で公開中

木下　文宣 議員

Q 市として今後重点的に取り組むことは

A 教育文化、産業、健康福祉など重点的に取り組む

11 住み続けられるまちづくりを

【合併後20年を迎えるにあたって】

木下　今年、合併後20年を迎えたが、現在までの人口の推移は。

市民生活部長　合併時3万5661人、合併後10年目が3万322人、現在が2万4285人となっています。

木下　自然増減と社会増減の状況はどうなっているのか。

市民生活部長　自然増の出生者数は、合併時223人、10年目175人、現在が109人で、合併時と比較した減少率は51・2％です。社会増減については、転入者に対し、転出者が上回る減少傾向が続いています。社会増減の要因として、市外への就職や高校・大学への進学に伴うものや就職・婚姻に至り転出することが多いと考えています。

木下　人口減少・年齢構成の変化で市に与えた影響は。

市民生活部長　15歳未満人口の減少により、保育園の閉園、小中学校の統廃合。地域経済面では消費が減少し、生産年齢人口の減少により、後継者不足、事業縮小や廃業。また、高齢者においては一人暮らしの世帯が増加し、支援の必要性が高まっています。

木下　10年後の旧町ごとの小中学校の見込み数は。

教育部長　9年度までの計画として、松島、姫戸、龍ヶ岳は各地区小中学校1校、大矢野は小学校が4校、中学校1校となっています。10年後の見込みについては、今後の人口推移等を勘案し、地域の状況等を鑑み、計画策定委員会で学校の統廃合について検討してまいります。

木下　人口減少・産業構造の変化に対して、今後10年間重点的に取り組むことは。

経済振興部長　第3次総合計画で、将来に向けた政策課題、都市基盤、教育文化など5つの分野ごとに基本目標を定め、達成に向けて取り組んでまいります。

木下　人口減少社会の中で、市でも色々な施策を講じられているが、今後さらに、出産一時金の拡充、冷暖房の整った小中学校の体育館、住民健診の無料化、乗合タクシーがいつでも往復利用できる、災害の危険性もないなどの生活環境の整備が整っているような上天草市を目指していただきたい。

嶋元　秀司 議員

Q スパ・タラソ天草の今後の改修計画は

A 改修スケジュールを作成している

11 住み続けられるまちづくりを

【スパ・タラソ天草の現状と今後の改修、事業計画について】

嶋元　スパ・タラソ天草は日々、営業が続けられ、年間10万人が利用する施設。早め早めの改修が必要と考えるが、今後必要な改修計画について、どのように計画していくのか。

健康福祉部長　優先順位をABCDの4段階に区分し改修スケジュールを作成しています。優先度の高いABについては、改修に向け詳細設計に着手しているところです。完了次第、工事の予算を計上し速やかに着手して参ります。また、CDの改修についても5年から10年以内の改修時期を想定し、令和10年度から11年度には詳細設計に入りたいと考えています。現時点では大規模なリニューアルについて計画はないものの、内装の修復等についても優先順位に応じて順次実施していきます。

【上天草市の港湾と漁港の整備について】

嶋元　本市の港湾の中には時代の経過とともに用途が変化し、定期航路や貨物船の利用が減少している港湾が見られる。柳港については、漁協があるものの各所に劣化が見られ水揚げに支障が出るような状況。用途に応じた効果的な整備法が適用できない場合も考えられるが漁港への変更についてどのように考えるか。

経済振興部長　港湾、漁港の在り方は時代とともに変化しており、将来を見据えた整備が重要と考えます。また、柳港区においては、年間を通して水揚げ量が高く、現状、漁業活動の中核を担う港と推察しており、今後は漁港機能の再編や集約化が重要と考えます。併せて、施設等を整備する場合の補助事業の活用など総合的に鑑みても漁港への変更について、県や国の関係機関と協議調整のうえ取り組むこととしています。

井手口 隆光 議員

Q スポーツの力も観光に生かせるツール

A スポーツ合宿等の誘致を継続する

11 住み続けられるまちづくりを

【スポーツ合宿の取組みについて】

井手口 スポーツ合宿の受け入れに対する体制は。

教育部長 行政および市内の各種団体等を会員とする「上天草市スポーツの里づくり推進協議会」に委託しています。

井手口 上天草市第3次総合計画前期基本計画でのスポーツ合宿の位置付けと目標値は。

教育部長 スポーツ合宿等の誘致を継続して進めます。県内外から本市へのスポーツ合宿の受け入れ態勢の確保と助成を行い、誘致活動を拡大させ、県内のプロスポーツチームと連携し、スポーツ教室等の開催に向け取り組んでいきます。目標値は、令和9年度の合宿受入団体数が40団体です。

井手口 スポーツ合宿の地として選ばれる場所には何が必要か。

教育部長 施設の充実だけでなく、受け入れ体制の強化が最も重要です。本市は観光地として観光客をもてなすノウハウを有しており、きめ細やかな心遣いでリピーターを増やせるため、地域全体で受入れ体制を構築していきます。

▲当時の上天草市スポーツの森づくり推進協議会が参加校に送った“心”の応援旗

【地域が抱える課題に向けた取組】

井手口 市単独で、人を、特に子供たちを育てる少額の制度を作る、先行投資となる制度設計を作る気概がないか。

経済振興部長 市民の方等の幅広い意見を聞く中で、未来を担っている子供たちの視野を広げるために、実施可能な活動に必要な支援ができるよう検討していきます。

教育部長 子供たちが様々な活動を体験することで、地域の魅力に気づき、地域を誇りに思う子供の育成につながると考えるので、必要に応じて検討していきます。

北垣　洋 議員

Q 持続可能な観光振興のため、宿泊税導入の考えは

A 意見交換を重ねながら検討したい

11 住み続けられるまちづくりを

【観光客と住民が共存できるまちづくりについて】

北垣 持続可能な観光振興には、地域住民の理解や観光地の環境整備が必要となってくる。その財源確保策として宿泊税導入の考えは。

経済振興部長 近年、観光地を有する自治体において導入するところが増加しています。今後魅力的な観光地としていくためには、予算を確保しなければならないが、その一部を補完する宿泊税の導入は、財政状況が厳しい本市において大きな道筋の一つであると感じているところです。

しかし、宿泊税の導入には課題も多く、宿泊事業者への負担が多く発生する事から、全ての宿泊事業者と合意形成を図る必要があります。今後、観光協会や市内宿泊事業者の意向を確認し、意見交換を重ねながら検討して参りたいと思います。

【上天草さんぱーるの現在と今後の展望について】

北垣 宮津地区将来構想の中では、「日常づかいの観光」として関係人口や交流人口といった部分での観光拠点を目指していると思うが、核となる物産館の施設の売上こそ重視すべき点だと思うが、どのように考えているか、見解を伺う。

企画政策部長 基本方針として「日常づかいの観光」を掲げ、熊本都市圏から1時間程度で来訪できる立地を活かし、市民と市外からの来訪者の交流によって新しい活力を生むこととしています。買物しやすい直売所・物産販売所を整備し、さらに拠点施設において観光客だけではなく、子育て世代が利用しやすいように、屋内型キッズパークの機能や幅広い世代が利用しやすい飲食施設の機能の導入を掲げています。相乗効果として本市の振興につながるものと考えています。

何川　雅彦 議員

Q 難聴児の支援体制は

A 将来を見据えた切れ目ない支援を行う

3 すべての人に健康と福祉を

【難聴児の支援について】

先天性難聴児は、出生数1000人当たり1～2人で、耳の聞こえる両親のもとに生まれるケースが90％以上とされているが、新生児聴覚スクリーニングが導入され、早期発見が可能となり、診断率も大幅に向上してきている。

何川　難聴児の早期発見について上天草市の体制は。

健康福祉部長　生後すぐに産科医療機関において、新生児聴覚検査を行い、聴覚に関する機能の状況を早期に確認しており、平成30年度から費用の一部を助成しています。

精密検査が必要な場合は、熊本県福祉総合相談所等の適切な専門機関へつなぎ、その後の健診においても、医師の診察等で耳の聞こえの状態を確認し、必要に応じて専門医療機関等での精密検査につないでいます。検査費用は、全額公費で負担しています。

何川　難聴児と分かった際、サポート体制や関係者間の連携は。

健康福祉部長　身体障害者手帳の交付の対象とならない軽度・中度の難聴児に対しても、補聴器の購入費の一部助成を行っています。また、療育については、障害児通所支援の児童発達支援事業の利用を勧めています。

難聴児の将来を見据えた切れ目ない支援を行うことが必要であり、保健、福祉、教育等の関係機関による就学移行支援ネットワーク会議を開催し、難聴児の支援を実施しています。

何川　市内学校へ就学時の支援体制は。

教育部長　教職員が保護者や専門家と協議連携しながら、学習上、生活上の困難に対する教育環境への支援を行っており、必要に応じ教材や器具を配置しながら、児童の個性に応じた教育ができるよう教育環境を整備しているところです。

西本　輝幸 議員

Q 上天草市の未来について

A 着実に一歩一歩全力で取り組んでいく

11 住み続けられるまちづくりを

【上天草市の未来について】

西本　先般、経済界有識者で作る人口戦略会議で、消滅可能性自治体を公表し、熊本県内の18市町村を、2050年までに消滅可能性自治体として公表された。上天草市もその中に含まれているが、2050年までに上天草市の人口は、どのように推移していくのか。

企画政策部長　熊本県内45自治体のうち、18自治体が該当すると指摘されていますが、上天草市の人口は、2025年2万2087人、2050年に1万1669人と推計されています。

西本　2050年になると、1万1669人で、あと25年後には人口が半減すると推計されているが、この人口まで消滅しても、自治体の運営は可能なのか。

企画政策部長　人口面だけみれば、自治体として存続するということ自体は不可能ではないと考えているところでございます。

西本　人口減少の危機感をどのように受け止めているのか。

企画政策部長　本市の重大な議題として認識しており、危機感を持っていると考えております。

西本　自立および持続可能な上天草市の生き残りを実現するために、どのような政策を考えているのか。

企画政策部長　人が出ていかない対策も重要であり、進学や就職、結婚・出産、高校の魅力化向上、企業立地事業、子育て医療支援などに今後も取り組んでまいります。

西本　市長は、今後の市政のかじ取りをどのようにされるのか。

市長　移住定住の促進ばかりじゃなくて、教育、産業、観光、福祉、防災などあらゆる点で市民生活に直結するような行政サービスの質の向上も大事だと思います。さまざまな分野で愚直に取り組みながら、着実に一歩一歩やれることを全力で取り組んでまいります。

塩田　真一 議員

Q 物資搬送訓練は実施されたのか

A 10月5日と12月19日に実施予定

【災害に備えた予防・対策について】

塩田　物資輸送訓練の実施時期および訓練の内容は。

総務部長　八代海を震源とするマグニチュード7.0の地震が発生し、天草五橋を含むほとんどの橋が使用不能な状況を想定して、熊本県および各関係機関と合同で、10月5日および12月19日に実施を予定しています。10月5には、物資輸送、物資受け入れ、島内輸送の調整などの図上訓練を行い、12月19日には、自衛隊のホバークラフト型L客による救援物資の海上輸送訓練を実施することとしています。

【新ごみ処理施設整備事業の契約解消に伴う影響について】

塩田　天草広域連合の新ごみ処理施設整備運営事業は、総額368億5000万円で契約し、事業着手していたが、事業者が事実と異なる説明を連合に行っており、また、当初予定していた広島県内で焼却灰資源化が不可能となったことから、5月末に契約解消するに至っている。そのことから、3年程度後ろ倒しになるとのことだが、本市の中継施設整備計画も同様か。

市民生活部長　新ごみ処理施設整備計画と同様に、3年程度ずれ込むと想定します。

塩田　中継施設の整備計画には修正が必要となるのか。

市民生活部長　新しい技術や衛生環境対策をさらに研究し、現計画の方針であるごみを安定的に効率的に処理できる施設、施設周辺の生活環境に配慮した施設、経済性に優れた施設となるよう計画内容の修正が必要だと考えます。

塩田　最終処分場は天草圏域に整備したほうがいいという考えはあるのか。

市民生活部長　本市としては、観光地としてのイメージダウン等様々な観点から、慎重に検討すべきと考えています。

塩田　市民の負担が少しでも減っていくことにつながるよう検討いただきたい。

宮下　昌子 議員

Q 介護施設の人材不足についての認識は

A 深刻に受け止め、介護ロボットやICT導入等検討していく

【介護施設の人材不足問題と訪問介護について】

宮下　介護施設の人材不足について、どう認識しておられるのか。

健康福祉部長　深刻に受け止め、高齢者が困らないように、継続的に注意を払い、職員の確保と育成に向けた取組を進めています。

現在取り組んでいる上天草高校との連携や初任者研修のための補助事業等があり、今後は介護ロボットやICTの導入、外国人雇用の検討、介護の魅力発信など行ってまいります。

宮下　外国人雇用では、住宅問題がある。市営住宅など安く入居できないか。

健康福祉部長　今後、検討していきたいと思います。

宮下　施設側からは、上天草高校への期待も大きい。市の補助制度は色々あるが、地元就職祝い金の活用状況はどうか。

企画政策部長　令和5年度で10名の実績です。

宮下　現在、上天草高校福祉科の在籍者が、1年生1人、2・3年生がそれぞれ3人とかなり少ない。学校の魅力など情報を発信し、市外・県外からの入学者を呼び込む支援も必要だ。ぜひ、現場の声を聞き、対応していただきたい。

市長　積極的に、地域おこし協力隊とか地域外の外部に人材を求めてもいいのかなという思いがあります。いろんな制度を使って、地域外に人材を求めることも、今後は強く考え検討していきたいと思っています。

宮下　介護保険は国の制度だが、運営主体は自治体だ。市にも訪問介護も含め介護施設の人材確保の責任がある。現在ある補助金の増設や新たな補助金も検討すべきだ。また、若者が、上天草市で働こうという気持ちになるよう介護労働者の賃上げも必要だ。

髙橋　健 議員

Q 大矢野庁舎付近、大矢野川の水量調査の結果および今後の計画は

A 今年度基本計画案を出し次年度以降詳細設計および対策工事へ移る

13 気候変動に具体的な対策を

【大矢野川について】

髙橋　昨年度予算を確保してもらい大矢野庁舎付近、大矢野川の水量調査を実施されたがその結果は。

経済振興部長　令和5年度に行った大矢野川冠水対策に係る調査は、水量を予測する流量計算および平面測量、横断測量を行っており、結果として大矢野庁舎付近の冠水は、大矢野川下流の排水機場の排水能力とは直接関係ない事が推測されました。原因としては、川の勾配が極めて小さい事。部分的に逆勾配の区間が存在する事。護岸等の石張り等により、水流の流速が大矢野庁舎付近で遅くなる事が冠水の要因と予測しています。下流域の区間の冠水については、現在調査している区間と直接関係性はないと整理しているため、大矢野道路完成後の水量予測は行っていません。大矢野道路の事業主体である熊本県においても水量調査の調査は行っていないと聞いています。

髙橋　私個人の見解として、大矢野道路完成後は、このまま何の対策もなければ大矢野庁舎付近も下流側も生命、財産を脅かす被害が出ると思っているが今後の対策は。

経済振興部長　調査結果をもとに今年度において冠水対策の基本設計業務を行い、今後の冠水対策案に基づき、次年度以降、詳細設計、対策工事と進めていき冠水の軽減を図っていくこととしています。

市長　今の気象条件を考えた時に、冠水が発生する可能性がある事はご理解頂ければと思います。ただ、出来る限り冠水が発生しない様な対策を我々としては取らなければと思っているので、大矢野庁舎付近は効果がある事業を進めていき、下流側におきましては広崎排水機場の整備を中心に対策を取りたいと思っています。

田中　万里 議員

Q 5歳児健診の実施を検討できないか

A 実施に向け環境整備を行う

4 質の高い教育をみんなに

【水門管理について】

田中　各区で管理している樋門の持続可能な維持管理体制の構築が急務である。特に、梅雨時期や豪雨時における迅速かつ適切な対応を確保するため、消防団の活動範囲に、冠水対策としてポンプの設置など樋門管理体制を組み込むことができないか。

総務部長　可能だと考えられますので、関係部局との協議を踏まえ、消防団の指揮命令の在り方、樋門管理の業務範囲等を整理したうえで、消防団幹部会議において、出動できるように検討します。

【教職員の働き方改革について】

田中　教職員の働き方改革も、ここ数年、国、県でも進められている。本市においても、熊本県の公立学校における働き方改革推進プランに則り取組がなされているが、推進状況と今後の取組は。

教育部長　今後として、現在までの取組を引き続き推進するとともに、令和6年度には、統合型校務支援システムを導入し、ICT等の環境整備を推進することで、教職員の負担軽減を図ります。

【5歳時健診を望む】

田中　母子保健法では1歳半と3歳児の乳幼児健診が義務付けられており、国は、昨年度から発達障害等の早期対応に繋げるため、他の年齢で健診を実施する自治体へ財政支援を開始した。本市でも、就学前に重点を置いた5歳時健診の実施を検討できないか。

健康福祉部長　関係機関等と協議を進め、できるだけ早い時期に実施できるように取り組んでまいります。

田中　不安を抱えている保護者の方々に対し、医療、教育、福祉、保健が連携して支援し、子供が健やかに楽しく小学校生活を送れるようにすることが、5歳児健診の目的と思うので、受皿が十分に整い、上天草市で実施され県内に広がっていくことを望む。

市長　教職員組合の方々が、教職員の働き方改革で要望書を持ってこられました。意見を伺ったところ、気になる子に対しての対応等が想定以上に労力が要るケースもあり、教職員の方々からしても、原因が早く特定できれば、先生方にもプラスになるのかと思います。保護者からしても、早期対応が可能な状況になるのはメリットしかないと思うので、早急に対応できるよう環境整備をやっていきます。

田中　辰夫 議員

Q 学校の統合計画について

A 維和小・中北小・中南小と阿村小・今津小・教良木小を計画

【学校統廃合について】

田中　統廃合の目的・主旨について伺う。

教育部長　児童・生徒数の減少は今後も急速に進展することが予想されます。今後も学校の小規模化により、学校活動や学校教育等にさまざまな課題が生じることから、長期的な視点に立った学校規模の適正化に向け、安定した学校教育環境を整備することを目的としています。

田中　統廃合における対等合併とは、どういう意味であるのか。

教育部長　対等合併とは、統合の対象となる各学校が、学校規模に関わらず優劣を生じることなく、同等の立場で統合するという意味です。

田中　部長が言われることは分かった。統合前も大事だが、私の考えは、統合後も教良木小・今津小・阿村小校区の地域を活用した教育プログラムを理科・社会・総合学習等の授業へ積極的に取り入れてもらい、これまで行われてきた地域が関わる教育活動の継続について配慮することが大切だと思う。

田中　統廃合後の跡地について、学校施設の維持管理（草刈り等）について伺う。

教育部長　学校施設の維持管理につきましては、地域住民団体の利用を承認することで、団体のボランティア等で実施してもらっています。しかしながら、担い手不足となって実施が困難な団体等については、必要に応じ草刈り等を実施しています。

【八代・天草シーラインについて】

田中　天草地域を含む県南地域の多くの自治体が将来消滅する可能性があるとうたわれている。打開策として、シーラインの早期実現のため、木村知事を先頭に推進する必要があると考えるが、市長の見解を伺う。

市長　シーラインの実現は、県南・天草地域の活性化や経済浮上に寄与すると考えます。今後も、木村知事を中心とし、関係機関・団体とも連携し、早期実現に向けた活動に取り組んでまいります。

ＥＢＰＭの推進について
～議員研修会を開催～

6月20日に、本会議場において「地方議会におけるＥＢＰＭの推進について～ e-Stat を使って我が国経済・社会をみる～」と題し、議員研修会を開催しました。

講師には、総務省統計局研究所　統計技術研究官　長尾伸一氏をお招きし、統計をもとにした今後の熊本県や上天草市の人口推移等ご説明いただきました。

ＥＢＰＭとは？

エビデンス・ベースド・ポリシー・メイキングの略。政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化したうえで、合理的根拠に基づくものとすること。

全国市議会議長会表彰

全国市議会議長会より、永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績等により、本市議会議員1名が表彰されることに決定し、6月20日、本会議場で伝達式が行われました。

（議員20年）　西本　輝幸　議員

議会の主な動き

5月

1日　議会運営委員会
　　水俣病犠牲者慰霊式出席
16日　島原・天草・長島架橋建設促進期成会総会出席
21日　熊本県市議会議長会出席
22日　全国市議会議長会定期総会出席
24日　議会運営委員会
　　上天草警察署落成式出席
28日　熊本県消防殉職者慰霊祭出席
30日　スポーツ協会評議員会出席
31日～6月21日
　　第3回上天草市議会定例会

6月

4日　上天草市防災会議出席
20日　議員研修会開催

7月

17日　上天草総合病院創立60周年記念式典出席
23日　八代・天草シーライン市議連総会出席
27日　上天草市人権講演会出席
29日　天草・出水県際交流促進協議会総会出席
31日　交通安全協会総会出席

ご意見・ご感想を募集します

議会だより「えがお」に対する皆さまのご意見・ご感想を募集します。
皆さまのご意見等を参考に、紙面のさらなる充実をめざしますので、よろしくお願いします。

■応募方法　ハガキ、封書、メール、ファックスによりお送りください。
■記入事項　①住所　②氏名　③電話番号　④ご意見・ご感想
■宛　　先　〒869-3692　上天草市大矢野町上1514　　上天草市議会事務局
　　FAX：0964-56-4936　　E-mail：gikai@city.kamiamakusa.lg.jp
■お問い合わせ先　上天草市議会事務局　TEL：0964-26-5536

上天草市議会だより　えがお　第54号
令和6年8月15日発行
ホームページ
http://www.city.kamiamakusa.kumamoto.jp
発行／上天草市議会
編集／上天草市議会 広報編集委員会 TEL.0964-26-5536(直通)

笑顔がキラリ

龍ヶ岳町

安全に楽しめる海を目指して

ジメジメした梅雨がおわり、いよいよ夏真っ盛り。上天草市は７月１日に海開きしました。龍ヶ岳町の高戸海水浴場では、利用者に安全に使って頂くために、地域おこし協力隊の２人が海岸のゴミや、海底に潜り廃棄された釣具を回収されていました。前回の海岸清掃の際にも、キス釣りの針が落ちていたらしく子供たちの利用を心配されていました。「釣客にマナーアップを求め、安全に楽しめる海を目指している」とのことでした。

▲（左から）小倉さん、本村さん

まちを歩いて…

松島町

龍の足湯

平成24年に完成し（今津地区まちづくり委員会が中心となり）、ボランティアの人たちの協力により10年以上維持、管理を行っています。松島地区に伝わる「池島の龍伝説」をモチーフに造られており、足湯の天井には龍伝説が紹介されています。泉質はナトリウム塩化物温泉。温度はぬるめで屋根付きなので、ゆっくりと足湯につかり、パイプアーチ形式の美しい五号橋の景色を眺めながら疲れを癒すことができます。

次の定例会は　8月30日開会です。

テレビ・インターネット中継もご利用いただけます！
詳しくは議会事務局へ　0964-26-5536

編集後記

紫陽花も花が咲き誇る6月梅雨入りとなりました。今年の九州北部地方の梅雨入りは、6月17日頃で、昨年に比べて19日遅く、今年の降水量は平年並みより多いようです。

本市は、海に囲まれ大雨が降っても数時間で解消しますが、海面が満潮時と重なったときは、低地の浸水、道路冠水が発生する状況です。被害を最小限に抑えるために危機管理防災課で仮設ポンプを設置しています。設置箇所は、大矢野町9か所、松島町1か所、姫戸町1か所、龍ヶ岳町は0か所の、合計11か所。設置期間は2か月間で、契約金額1016万5千円の予算となっており、市民の安全と財産を守るための必要な予算になっております。土砂災害、豪雨災害に対する警戒が必要な時期です。身の安全を守り、早いうちに避難するように心がけたいものです。

防災の三助、自助・共助・公助が一体となって取り組んでいきましょう。被害が出ないことを願っております。

（何川　誠）

上天草市議会　広報編集委員会

委員長　宮下　昌子
副委員長　北垣　洋
委　員　井手口隆光
塩田　真一
何川　誠
小西　涼司